

## 学校教育計画（平成28年度）

学校名	足柄高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制課程・普通科
-----	--------	------------------	-----------

### 1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に應えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、21世紀を担う豊かな心を持つ人材の育成をめざし、きめ細かな学習指導により確かな学力の向上に取り組んできたが、今後はさらに、生徒自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。

また、平成28年度から「インクルーシブ教育実践推進校（パイロット校）」として、知的障がいのある生徒への高校教育を受ける機会を拡大するための教育課程や進路支援の研究開発、実践を通して、共生社会の実現をめざした学校づくりに取り組む。

### 2 学校教育目標

- 「一人ひとりを大切に」；生徒の学力向上と、生徒一人ひとりの状況に応じた丁寧な進路支援・指導のもとにこれからの時代に求められる資質・能力を備えた人材の育成を目指します。
- 「きびしく、かつ、あたたかく」；礼節を重んじ、規律を遵守し、豊かな人間性や社会性、他者を思いやる心を育成します。
- 「地域に学び、未来へ羽ばたけ」；高い知性と教養を身につけた、地域の発展および郷土の文化と伝統を担う、共生社会の実現に貢献する人材を育成します。

### 3 計画作成時点での課題

- 生徒は、授業で与えられた課題にまじめに取り組むが、自ら学習計画を立て予習・復習することは習慣化しておらず、学習意欲を高める指導に一層の工夫が必要である。
- 組織的な授業改善について、生徒の思考力・判断力を高め、その成果を表現する力を育む授業づくりが課題である。
- 他者との関係づくりに困難を感じている生徒に対する相談体制を整えることはできたが、個別の状況に応じて、校内での情報共有のあり方および外部関係機関との緊密な連携が課題である。
- 「インクルーシブ教育実践推進校」（以下「実践推進校」）として、知的障がいや発達障がい等のある生徒に対して、適切かつ柔軟な教科指導体制を研究・実践する必要がある。
- 大学等への進学希望者が、推薦入試等で比較的容易な進路決定へ切り替えてしまうことがあり、粘り強く第一志望校に挑戦する姿勢を身につけさせる進路指導が必要である。
- 職員間の情報共有や連携を図ることで不祥事の未然防止に取組み、より実効性のある不祥事ゼロプログラムの作成とその実践が必要である。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒が自ら課題を発見し、探究する意欲を高めることのできる教育課程編成に取り組む。</p> <p>②生徒の主体的な学びを引き出し、一人ひとりに応じた教科指導体制の構築と評価法の研究を行い、組織的な授業改善に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム・マネジメントに取り組み、生徒が主体的に学ぶ意欲を育む。</li> <li>・「実践推進校」として、生徒が高校教育を受けるための教育課程の改善に取り組み、柔軟な教科指導体制を研究する。</li> <li>・支援教育についての理解を深め、生徒個々のニーズを把握、共有化し、細かな支援を行う。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	<p>①部活動の活性化を推進し、協調性と責任感の涵養を図る。</p> <p>②学校行事や生徒会活動等の精選と充実を図り、生徒の主体的な活動を支援するとともにそのユニバーサルデザイン（以下UD）化をはかる。</p> <p>③生徒指導と生徒支援の一体化を推進し、教育相談体制の充実と外部連携を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動における安全面に十分配慮し、個々の生徒の能力を最大限に伸ばす支援を行う。</li> <li>・生徒会活動や地域交流等、生徒が自主的に取り組めるよう支援するとともに、すべての生徒が参加でき、他者理解を深める行事・活動を構築する。</li> <li>・生徒指導のあり方について、個々の特性等を踏まえた指導体制と指導方法の検討を行う。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<p>①生徒自身が体験し、考えていけるキャリア教育を計画的・段階的に実践する。</p> <p>②「実践推進校」として、生徒一人ひとりの社会接続を実現するために、ていねいな進路支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部機関と連携し、学年に応じた進路学習を企画し、生徒の学びを支援する。</li> <li>・粘り強く進路の目標を達成しようとする姿勢を身につけさせる進路指導・支援に取り組む。</li> <li>・生徒一人ひとりの特性や希望に応じて、自ら進路を選択する能力を高める支援を行う。</li> </ul>
4	地域等との協働	<p>①地域に情報発信するとともに、生徒の地域理解と地域貢献を通じ、連携と協働を推進する。</p> <p>②地域と連携して、地域防災を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ、学校説明会や配付資料を通して、積極的な情報発信を行う。</li> <li>・南足柄市等と連携し、災害時における対応について、具体的かつ柔軟に検討する。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<p>①学校全体で教育環境に対する課題を共有し、組織的・計画的に改善していく体制を整える。</p> <p>②特に校内のバリアフリー化と教育活動のUD化を推進する。</p> <p>③不祥事防止に努め、実効性のある組織的な取り組みを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リソースルールの整備等に努め、すべての生徒を支援する体制を整える。</li> <li>・すべての生徒にとって障壁のない学習環境整備に努める。</li> <li>・教職員相互の連携により、事故・不祥事の防止に努める。</li> </ul>